

ミュージックSPACEつくばⅣ ファミリーコンサート



2000年10月8日(日)

PM2:30開場 PM3:00開演

つくばカピオホール



主催：ミュージックスペースつくば

助成：(財)つくば都市振興財団 後援：つくば市教育委員会

ごあいさつ

本日はお忙しい中、ミュージックSPACEつくばⅢ～ファミリーコンサート～にご来場頂き誠にありがとうございます。

つくば市在住の演奏家・作曲家を中心にした<ミュージックSPACEつくば>は、器楽・声楽・オペラ・新作発表・・・と幅広いジャンルの作品をプログラムに取り入れ、つくばの街の特色を生かした自由な発想に溢れる楽しいコンサートを目指しています。

第3回公演の今回は、大人から子供まで多くの方に楽しんでいただけるファミリーコンサートを用意致しました。前半は小崎光洋氏の新作初演作品で、朗読・スライド等を用いた子供のための作品2曲です。新しい音楽表現がステージ一杯に楽しく繰り広げられることでしょう。

林光氏が1975年に作曲したオペラ『おこんじょうり』は、日本の民話をもとに作られた、日本語による1幕もののオペラです。一匹のきつねと山奥に住むイタコのばばさまを中心に、物語は笑いと涙を織り交ぜながら進んでいきます。林光独特の軽快でリズムカルな音楽にのせて、4人の歌い手とピアノが一体となり、人と動物のふれあいを通して命の大切さを感動と共に綴る簡潔で美しいオペラ作品です。

秋の日の午後のひととき、最後までどうぞごゆっくりお楽しみ下さい。

本公演は(財)つくば都市振興財団より助成を受けております。また、ご自身の忙しい公演活動の傍ら、オペラの演出にお力添え頂いたこんにやく座の大石哲史氏に心より感謝申し上げます。

ミュージックSPACEつくば一同

つくばの「おこん」

旧友の田嶋さんに声をかけられ、何をしてもいいかもわからず気軽につくばに足を運んだ。

稽古を始めて2時間も経ったころ、ボクの心の中で「おもしろいおもしろい」と、何かはじけた。

今まで、漠然とこの役はこんなキャラクターと思っていたこのオペラの登場人物たちが、ここの5人の人達の個性、歌い方、立ち方、ことばの感じ方、大いなる勘違いなどによって、えっ、待てよ、それもありか、イヤ断然そっちの方がおもしろいな、と全く違う性格を帯び始めたからである。……

ボクは夢中になった。意地になった。また言いすぎたかも知れない。

帰りの誰も乗っていない常磐線にゆられながら観た、あたらしいおこん物語の夢の中では、イタコのばばさまの目はしっかりと開かれていた。

大石哲史(こんにやく座)

プログラム

～第1部～

絵本とお話と音楽のための「ねこのくにのおきやくさま」(新作初演)

作曲：小崎 光洋

原作：シビル・ウエッタシンハ

訳詩：まつおか きょうこ

山本 けい子 (朗読)

ねこのくにの合奏団 (演奏)

連弾のための組曲「ともだちは緑のにおい」(新作初演)

作曲：小崎 光洋

原作：工藤 直子

和田 仁・和田 美紀 (ピアノ連弾)

～休憩～

～第2部～

オペラ「おこんじょうり」

作曲：林 光

原作：さねとう あきら

脚本：若林 一郎

田嶋 喜子 (おこん) 佐久間 和子 (ばばさま) 三浦 安浩 (ごんすけ)

堀部 一寿 (じんざ) 鎌田 えみ子 (ピアノ)

大石 哲史 (音楽指導・演技指導)

スタッフ

ステージマネージャー 田中 宏子 (つくばオペラフィオーレ)

照明 小松 隆・鮫島 桃代・片倉 忠 (劇団創造市場)

舞台スタッフ 堀池 大輔・青木 諭・吉川 あづ美 (劇団アルテ)

舞台協力 劇団創造市場

プロフィール

小崎 光洋（作曲）

1958年生まれ。桐朋学園大学音楽学部作曲卒業。作曲を末吉保雄、川合學に、ピアノを末吉真佐子、森安耀子に師事。1977年より、グループゾン、ダウエルクライスなどの同人会を通じて室内楽作品を定期的に発表。劇団「音楽座」を中心として劇音楽の分野で活動。桐朋学園子供のための音楽教室水戸分室などにおいて、教育活動に師事。現在では、聖徳大学付属高等学校音楽科非常勤講師。小崎音楽教室TONIKAを本拠としてつくば、水戸でソルフェージュ教育活動を行い、平行してつくば市として活発な創作活動を展開している。代表作品は、エグゾード、オード、協唱、レクイエムの各シリーズの室内楽作品、ヴァイオリンとオーケストラのためのオード、ミュージカル「闇夜の祭り」（劇団音楽座作品）、歌曲「愛について」等。

山本 けい子（朗読）

札幌市、名古屋市、金沢市にて、中学校国語科教諭として勤務。1989年より、つくば市立二の宮児童館母親クラブ「コスモス」に所属。市立児童館、幼稚園、小学校などで、子供の本の読み聞かせ活動をしている。コンサートイベントなどの司会、ナレーションの出演多数。音楽への語りとしての参加は「筑波マンドリーノ」雪の女王など。小崎氏の作品では「おしゃべりなたまごやき」「とぶ」などに出演。つくば市立中学校「心の教室」相談員。

和田 仁（ピアノ）

福岡県出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。井口秋子氏に師事。1982年西日本音楽協会賞受賞。北西ドイツ音楽アカデミー・デトモルトに留学。F.W.シュアーヌ氏に師事。その後、スイス、チューリッヒ音楽院マイスタークラスに留学、H.フランセッシュ氏に師事。1990年同音学院卒業。現在、聖徳大学非常勤講師及び、桐朋学園子供のための音楽教室宇都宮教室講師。

和田 美紀（ピアノ）

京都府出身。桐朋学園大学音楽学部卒業。高良芳枝氏に師事。北西ドイツ音楽アカデミー・デトモルトに留学。F.W.シュアーヌ氏に師事。現在、つくば市で音楽教室を主宰。また、ソロ、デュオなどの演奏活動を行っている。

田嶋 喜子（ソプラノ/おこん）

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。関西二期会や京都オペラグループに所属し研鑽を積む。第7回新・波の会日本歌曲コンクール第2位。フランス音楽コンクール第3位。第4回奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞。多くの邦人オペラや、「カルメン」「フィガロの結婚」「椿姫」「道化師」「蝶々夫人」他多数のオペラに出演。日本歌曲の初演や宗教曲ソリストも多く務める。二期会、日本歌曲振興会新・波の会各会員。茗溪学園音楽教室講師。アルコバレーノ指揮者。

佐久間 和子（メゾソプラノ/ばばさま）

東京音楽大学声楽科卒業。オペラでは、「魔笛」「フィガロの結婚」「ヘンゼルとグレーテル」「ディドとエneas」等に出演。「メサイア」「グロリア」又、多くのミサ曲などの宗教合唱曲のアルトソリストとしても、高い評価を受けている。つくば市において、リサイタル、チャリティーコンサート、小・中学校コンサートの開催や公民館講座の講師を務めるなど、地域の音楽振興にも力を注いでいる。つくば児童合唱団<天使の森>、女性合唱団<萌>、<コールさくら>等の合唱指揮者としても活躍中。

三浦 安浩（テノール/ごんすけ）

国立音楽大学声楽科卒業後、渡米。メリーランド大学大学院修了。ナイゼンフェルド奨学金授与。メリーランド・オペラ・スタジオ公演「マリア・エレナ」「橋上の喜劇」では性格の異なる2役を演じ、ワシントンポスト紙より「約束された才能」と絶賛された。帰国後、日本オペラ協会には「那須与一」でデビュー。創立40周年記念公演「修善寺物語」「春琴抄」「滝廉太郎」と出演が相次いでいる。「みどりの天使」で藤原歌劇団にデビューした。日本オペラ協会会員、埼玉オペラ協会会員、日本演奏連盟会員。

堀部 一寿（バリトン/じんざ）

東京コンセルヴァトアール尚美教育科及び研究科卒業。その後、イタリアミラノに1年間留学。帰国後、多数のオペラに出演する傍ら、自ら、ミュージカル公演、野外でのオペラの公演を企画する。最近では、つくば音楽団体交流協議会会長として毎年「ムジカフェスタディつくば」を開催するとともに、つくば文化の風おこし協議会、つくば国際文化都市フォーラムの企画運営委員などを通じ、地域文化発展に尽力している。平成元年よりつくば市稲荷前に、ピアッツァ・アルテ音楽教室を開校。

鎌田 えみ子（ピアノ）

国立音楽大学ピアノ科卒業。賀集裕子氏に師事。ウィーンにてアレキサンダー・イェンナー、エリカ・ディヒラー・セドラチェックの両氏に師事。ウィーン国際音楽協会主催のコンクールで優勝。ベートーヴェン特別賞を受け、オーストリア各地で演奏会に出演。東京・つくばを中心に各地でリサイタル活動が続けるほか、新星日本交響楽団・新日本フィルハーモニー交響楽団・シティーフィルハーモニック等のオーケストラと共演。ソロ活動とともに歌曲伴奏・室内楽の分野でも活躍している。

大石 哲史（音楽指導・演技指導）

1955年京都に生まれる。1970年洛東高校入学。コーラス部に入り、林浅子氏に音楽のイロハを教わる。1977年京都市立芸大声楽科卒業。関西二期会、京都オペラグループで活動。1981年こんにやく座入座。現在に至る。

《主な出演作》『ゼロ弾きのゴージュ』のゴージュ、『魔法の笛』のパパゲーノ、『フィガロの結婚』のフィガロ、『ハムレットの時間』のハムレット、『変身』のK、『金色夜叉』の間 貫一、『にぎりえ』の源七・録之助《演出作》『あまんじゃくとうりこ姫』、『おこんじょうるり』